

# 新人さんと日々学びながら頑張っています！

## Q1 所属する部署の雰囲気教えてください。

手術室では主に器械出し、外回り看護があります。器械出し看護は手術器械の受け渡しが必要な業務になります。医師から器械を要求される前に次にどんな器械が必要なのか予測することやペースを落とさずに手術進行できるような確かな状況判断が必要です。そのようなスピードを求められる中でも安全に行うことも重要です。外回り看護はモニターや患者さんの状態から情報を得て看護を行います。また、手術の状況把握をし、刻一刻と変わる手術の状況に合わせて物品やガーゼ、針の補充などをしてバックアップをします。

## Q2 当院の看護の魅力、PRポイントを教えてください。

当院の魅力は教育体制が充実しているところです。特に新人のときには基礎看護技術の研修が全体や各部署で行われます。また新人さんだけでなく中途のスタッフにもフォローする体制をとっています。また、教育担当者だけでなく、スタッフ全員で成長を確認してステップアップしていくことができることが魅力と感じています。みんなが明るく前向きに看護に向き合っています。

## Q3 所属部署での教育体制・フォロー体制について教えてください。

初めて入る手術の前には先輩からその術式の器械出しや外回りの指導があります。そして実際に手術に入るときには器械出しならば、先輩と共に手を洗い器械出しをし、外回りなら一緒に外回り業務を指導を受けながら行います。手術の終了後には先輩看護師とその日うちに手術の振り返りを行います。また、次の日の手術の予習や情報共有をするなどして日々成長できるように心がけています。

